## 2017企画展

## 8/30\mathbb{W}-12/28\mathbb{H}

入場料 /400 円[中高生 200 円]

開館時間 /12:00 - 17:00 [休館日:月・火]

会場/高麗博物館展示室



神戸の朝鮮料理屋の酌婦の写真(「大阪毎日新聞」1923年4月27日

戦前、国家総動員法が施行され、炭鉱・鉱山などに朝鮮人労働者が多数動員されると、企業は労働者の逃走防止や、労働率向上のために、「産業慰安所」ともいうべき接客店を作った。「産業慰安所」には、日本国内の「朝鮮料理店」などで働いていた朝鮮人女性や、新たに朝鮮から来た女性らが動員された。こうした「産業慰安所」は、企業の「労務担当」が関与し、公的動員が行われたことが資料によって明らかになっている。しかし当事者の証言が少なく、資料も限定されており、研究課題も山積している。

今回の「朝鮮料理店・産業『慰安所』の朝鮮女性たち」展では、「軍慰安婦」だけでなく、産業界にもこうした事実があったことを取り上げた。展示にあたっては国内 6 カ所をフィールドワークし、貴重な証言も得た。不十分な点もあるが、日本で初めての展示であり、この問題解明の出発点になることを期している。

市民がつくる日本・コリア交流の歴史博物館



東京都新宿区大久保 1-12-1 第2韓国広場ビル7F TEL&FAX/03-5272-3510 E-mail/kourai@mx7.ttcn.ne.jp http://www.40net.jp/~kourai/



埋もれた記憶に光りをし

- ●JR 新大久保駅、大久保駅 徒歩7分
- ●西武新宿線西武新宿駅 徒歩6分
- ◆大江戸線、副都心線 東新宿駅 徒歩5分